

令和5年度第1回湘南ヘルスイノベーションパークの環境保全に関する連絡会議事録

- 1 開催日 令和5年(2023年)7月9日(日)午前10時から11時15分まで
- 2 場所 湘南ヘルスイノベーションパーク(以下、湘南アイパーク)会議室
- 3 出席者
町内会・自治会：植木町内会(2名)、鎌倉ロジュマン自治会(2名)、
鎌倉岡本ガーデンホームズ自治会(2名)、四季の杜自治会(1名)、
ラシェール鎌倉岡本ハイライズ自治会(1名)、レックスガーデン
鎌倉岡本自治会(1名)、鎌倉グランマークス自治会(1名)
湘南アイパーク：アイパークインスティテュート株式会社(6名)、
株式会社KJR マネジメント(2名)
鎌倉市：環境保全課(3名)

4 概要

開会后、鎌倉市環境保全課課長からのあいさつ及び連絡会設立の経緯説明があり、出席者の自己紹介、次第に沿って説明及び質疑が行われた。

議題1 鎌倉市報告

町内会・自治会においては既に連絡を受けていると思うが、この春、武田薬品工業株式会社(以下、武田薬品)の湘南アイパークの運営事業について会社分割をされ、アイパークインスティテュート株式会社(以下、iPi(株))が承継したことに伴い、協定・覚書の改定の事務作業を行った。

協定に基づき、iPi(株)から、湘南アイパークの排水等の測定結果を毎月送付いただき、市はこれを確認している。

議題2 湘南ヘルスイノベーションパーク報告

「環境保全協定に基づく連絡会資料」のとおり。

特記事項：2022年度環境測定結果(排水)

6月2日の排水分析において、「銅及びその化合物」・「亜鉛及びその化合物」が管理目標値以下ではあるが高い数値となった。これは、前日頃に空調設備の洗浄を実施、その排水を流していた。今後は、洗浄した排水の処理手順等を徹底し、(施工業者へ)指示し、管理目標値よりも大幅に低い濃度を維持できるよう心掛ける。

議題3 質疑応答

(1) 環境測定結果報告について

- ▶ バイオセキュリティ及び動物実験の管理状況を知りたい。また、バイオセーフティーレベル(以下「BSL」)3のものを保持しているか、計画しているか。

【質問の趣旨】2011年にあった漏洩事故のような事が起きないかと心配である。

協定書第 14 条の微生物の安全管理について、連絡会で報告していただきたい。
湘南アイパークは BSL 3 を扱える施設であると聞いているが、多数の企業が入居しているの、どのように管理しているのか教えていただきたい。(植木)

→BSL 3 レベルの検体は現状どの企業も使っていない (BSL 3 レベルの実験は行われていない)。協定上、BSL 3 の実験を行うにあたっては、事前に協議する。なお BSL 2 の検体に関しては iPi(株)が管理する安全委員会において全ての検体と使用される実験室を確認している。

2011 年の漏水事故では、大変心配をお掛けし、申し訳なかった。

生物実験の安全管理について、現状、人の出入りに関してモニターをしている。また、物理的な対策として、実験室の排水設備に関しては栓をする、もしくは電子弁を設置するなど全ての排水口をふさいでおり、研究者が安全性を確認して意図的に栓や弁を解放しない限りは排水されないようになっている。

遺伝子組換え実験においては法的に廃棄前に生物材料を不活化する必要があるが、遺伝子組換え実験に該当していないものについても、全ての企業に原則全て不活化するよう指示している。

ヒューマンエラーを防ぐような対策を先取りするよう、考えられるリスクへの対応を行っている。

動物実験については、テナントの機密情報に関係するため詳しく伝えられないが、湘南アイパークで実施される全ての動物実験は事前に iPi(株)が管理する動物実験委員会で審議されている。BSL 3 に該当する検体は扱っておらず、BSL 2 の検体を扱う実験に関しても、内容・不活化の方法、最終的な処理方法も含めて確認している。

テナントの機密情報の問題があるが、例えば全実験者に対して入居時、また毎年定期的な教育を行っていることなど、皆様に安心いただけるように次回の連絡会ではできる限りの開示を努める。(iPi(株))

- (地下水測定) ふっ素の自然由来について、住民に説明するため、原因をもう少し解説してほしい。(ラシェール)

→ふっ素は海水にも含まれる物質。もともと、この土地も海底であった時代がある。その名残で、ふっ素が地層に含まれていると考えている。

当該地においては、ふっ素は地下水に含まれているので、地上に出てくるものではない。井戸水を使っている方は、その経路で人体に入ることが考えられるので、地下水を飲みすぎないように注意して生活していただきたい、と伝えてほしい。武田薬品湘南研究所開設前の環境アセスメントの結果を見ると、当時からふっ素の基準値超過の測定結果が出ているため、自然由来と考えることが妥当であると考えている。(iPi(株))

- 地下水のふっ素の資料に関して、10 年くらい前から毎年この地点ではふっ素の

値が高いとか、10年くらい変わっていないとか、昨年のデータも掲載する等の追記がほしい。自然由来であることを説明するのであれば、必要と考える。

以前からデータはあまり変わっていないという認識で良いか。また、観測地点に変更はないということで良いか。(グランマークス)

→武田薬品が土地を譲渡して湘南鎌倉総合病院(以下、「病院」)が新しい棟や駐車場を建設した際に、敷地境界が変更となり地下水観測地点 No. 6、No. 7 を移動した。昔から残っている井戸の観測結果は自然に起こりうる変化の範囲内で収まっている。

データ等掲載については、どのような掲載が妥当か、検討する。(iPi株)

- 報告のあった(排水の)数値について、単年度の測定結果報告ではなく、数年前からの測定結果と比較して同じように推移しているのか、管理値以内だけれども、前よりも倍上がっている等、具体的な説明をしてほしい。過去と比較することにより、施設の老朽化が分かることもある。(四季の杜)

→測定結果の代表値として最大値と最小値を掲載している。銅・亜鉛については、例年 0.2mg/L 程度で管理できている。その他の項目は過去と比較してほとんど変わっていない。(iPi株)

(2) 湘南アイパークの近況

- ボランティア清掃の場所はどこか？

病院と湘南アイパークによる清掃活動の参加者が96名もいるということなので、大船駅、藤沢駅から通勤する道も清掃場所に加えることを要望する。(現状：病院と湘南アイパークの通行人により、子どもが危険な目にあったという話がある。草が伸びていることにより、道が狭くなっている。草をよけると、さらに道が狭くなる。)(鎌倉ロジュマン)

→湘南アイパークの周りを清掃している。ただし、病院との敷地境界は行っていない(資料 p. 10 : BからAへ回ってDまで。)夏は、蔦や草が伸びて歩くのに支障があるものを刈る。秋は側溝の落ち葉を取り除く。

現在、96名を6班編成にし、清掃活動を行っている。敷地周辺を超え、どこまでできるか相談し、検討する。(iPi株)

- 昨年の連絡会において、バスの増便について話があったことで便数が増えたが、運転手が足りず減少した。また、バスの増便により、山崎跨線橋の渋滞が起こるという問題も生じる。湘南アイパークでは、どのような対策を講じているか。(鎌倉ロジュマン)

→湘南アイパークの通勤者の交通手段については、江ノ電バス 50%、自家用車 20% 弱、徒歩自転車 15% ずつ、残り 2% がバイクとなっている。

バスの運行については、江ノ電バスと常に協議している。一時期増便したときには他の路線を減便して対応していただいたが、便数が不安定な状況である。そこ

で iPi(株)では両駅と湘南アイパークの間に電動自転車の駐輪場を置くなど、バスに頼らない方法を検討している。ただし、通学の時間帯だと子どもが危険なので、昼間の時間帯に限るなど工夫をしながら進めたい。

両駅からそれぞれ約 2 km ということから、健康のためにバスに乗らず、徒歩による通勤者が増えている。湘南アイパークの大船側においては、西口にバス停留所を設けて欲しいという通勤者の要望もあり、神奈中バスに交渉したが、江ノ電バスとの運行区間の問題があるようで、難しいと言われている。(iPi(株))

- バスの増便等では渋滞等の解消に限界がある。県や市と道路の拡幅することを交渉したことはあるか。(鎌倉ロジューマン)

→以前、別件で、歩道を広げられないかという要望を受けたときに、県道のことで所有を調べたことがある。そこが大変難しい状況であったため、現在は何もできていない状況である。連絡会の皆さまから要望を上げていただき、病院とも協力して一緒にやっていきたい。(iPi(株))

- 鎌倉市の連絡会では出ていないような意見が藤沢市からあったか。(ラシェール)

→藤沢市の連絡会は 6 月 27 日に開催した。本日と同じ報告内容であるため、特筆すべき相違点なし。(iPi(株))

- 今後、鎌倉市と藤沢市の連絡会合同開催はあり得るのか。(鎌倉ロジューマン)

→町内会・自治会からの御要望と日程が合えば同時開催もありうる。ただし、藤沢市は平日に開催している。鎌倉市の自治会町内会の方はお忙しいと市では考えているため休日の方が出席しやすいと思い、iPi(株)に無理をお願いして休日開催にしている。

合同開催については、一つの意見として承る。両市からそのような要望が上がれば、検討する。(市)

事務連絡

本日の議事録案を事務局が作成し、本日の出席者へ送付し、確認していただく。

本日配布した資料は自治会内での共有は可能（コピー可）。

以 上